



市民力かわら版



第9号

平成21年1月15日

編集/市民力かわら版編集委員会

発行/矢板市秘書政策室

電話: 0287-43-3764

ファクス: 0287-43-2292

Eメール:

yaita@city.yaita.tochigi.jp



片岡駅前には十二月七日、イルミネーションが点灯しました。十数年前はともされていた片岡のイルミネーションでしたが、その後はずっと消えたままでした。それが今回片岡地区の方々の「片岡駅前にイルミネーションを」の声により、片岡コミュニティ推進協議会三十周年・矢板市制施行五十周年の記念として再び実現されました。

片岡コミュニティや商店会、片岡中学校など色々な協力のもと、事業資金に「栃木県社会事業ソルト」が活用されました。課題はどのデザインにするかでした。デザインは、片岡地区の人々の心のもしびとなり、来年以降も大きな輪となることでしょう。(二面に関連記事)

片岡駅前にはシンボルツリーが無く、ポールをたて三角のツリーをイメージしたイルミネーションが造られました。駅舎の屋根は、老朽化のため軒と壁面が飾られ、ロータリーにはかえでの木のモチーフなどが、随所に中学生のアイデアが生かされたさまざまな装飾が施されています。イルミネーションの取り付けには、コミュニティの役員や住民有志・婦人会の方々が大勢参加し、特別有志の中には「腕に自信」のある方も多く、作業がはかどったそうです。

片岡駅前には十二月七日、イルミネーションが点灯しました。十数年前はともされていた片岡のイルミネーションでしたが、その後はずっと消えたままでした。それが今回片岡地区の方々の「片岡駅前にイルミネーションを」の声により、片岡コミュニティ推進協議会三十周年・矢板市制施行五十周年の記念として再び実現されました。



片岡駅前
みんなの力を合わせて！
イルミネーション点灯再び



イルミネーションがつなく冬の空
矢板駅と片岡駅が結ばれました



市民活動で欠かせないのが資金集めです。協力の気持ちにかなうものはありませんが、やはり活動を継続するために資金は不可欠です。今回は「ワンコイン協賛」に上り多くの資金援助を受け、昨年より飾り付けの範囲が拡大されています。駅前ロータリーに設置さ

今年も矢板駅前に大きなツリーがあらわれました

矢板駅前イルミネーションを主催する矢板まちづくり研究所では、二〇〇八年度からこの事業を矢板市から委託され、更なる市民力の発揮が実践されています。市民活動で欠かせないのが資金集めです。協力の気持ちにかなうものはありませんが、やはり活動を継続するために資金は不可欠です。今回は「ワンコイン協賛」に上り多くの資金援助を受け、昨年より飾り付けの範囲が拡大されています。駅前ロータリーに設置さ



市民力かわら版 記者募集中!

身近な出来事や情報を提供できる方。パソコンを使った編集に興味のある方。写真の好きで取材に行き記事づくりの方。

一緒にかわら版を作ってみませんか?

- 人数 若干名
 - 資格 矢板市内在住、20歳以上の方
- 詳細は矢板市秘書政策室まで
電話: 0287-43-3764
ファクス: 0287-43-2292
Eメール: yaita@city.yaita.tochigi.jp